市公式キャラクター
『エーナ』

恵那市役所報道発表資料　　令和７年６月 11 日

所　管	農林部農政課		
担　当	堀	問い合わせ	0573-26-6831

報　道　機　関　　各位

中部大学『食べて紐とく恵那の四季と郷土』出版報告会の開催について

中部大学が恵那市の食文化と郷土料理を調査・研究し、食文化や風土、栄養などの視点から記録した本『食べて紐とく恵那の四季と郷土』を出版しました。下記のとおり市長に出版報告を行いますので、ぜひ取材くださいますようお願いします。

記

１．日　時　　令和７年６月 17 日（火曜日）午後３時半

２．場　所　　恵那市役所本庁舎３階　市長応接室

３．出席者
　環境保全教育研究センター長
　　福井　弘道（ふくい　ひろみち）
　中部大学　応用生物学部
　　小川　宣子（おがわ　のりこ）フェロー
　　山中　由実（やまなか　ゆみ）助教
　　山下　紗也加（やました　さやか）助手

４．『食べて紐とく恵那の四季と郷土』の概要
　題　材　：①行事食と伝統食 10 種類（からすみ、甘茶、花くさ餅、朴葉寿司、五平餅、栗ご飯、年取りのごっつぉう、雑煮、とろろ汁、七草粥）
　②特産物　10 種類（紅うど、山菜、柚子・柚子釜、へぼ、えごま、こんにゃく、味噌、きくいも、菊ごぼう、細寒天）
　③アンケートから見た行事食の現状
　④食育の取り組みについて
　⑤行事と食事について
　発行日　：令和７年３月 31 日（月曜日）
　仕　様　：縦 21 センチ、横 15 センチ、138 ページ、全ページカラー刷り

５．活用方法　　郷土料理を知る資料として、市内の小中学校に配布する他、各種伝承の講座や教室などで活用します。

６．その他　　恵那市に拠点を置く中部大学環境保全教育研究センターの活動の一部として行われました。第１弾は令和５年３月 31 日、第２弾は令和６年３月 31 日に発行しています。

今回の本は、第１弾と第２弾を統合し、さらに実施した食育活動を追記したものになります。

７．ブックレットのお問い合わせ先

中部大学　応用生物学部　食品栄養科学科　管理栄養科学専攻
担当：小川　宣子
電話：0568-51-9530
メール：ogawa@isc.chubu.ac.jp